

南砺市中央公民館

◆事業の目的

子どもたちが親子でふるさとの自然を体験し、好奇心や自然の大切さを感じる心を育てます。
また、親世代と共に体験することにより親子のふれあいを深め、家庭の教育力を向上させます。

◆事業の流れ

実施日	活動名	場所	参加人数
4月17日(日)	春の妖精・ギフチョウを観察しよう！	南砺市井波 井波古城公園	48名
8月28日(日)	夏の川でイワナつかみとサンショウウオ観察！	南砺市利賀村 利賀国際キャンプ場	72名
11月27日(日)	キノコ狩りとキノコ鍋、リース作り体験！	南砺市井波 閑乗寺公園	53名
2月19日(日)	南砺市の自然と 屋内プラネタリウム！	南砺市井波 井波古城公園	

◆事業の様子

☆ 春の妖精・ギフチョウを観察しよう！

井波古城公園周辺で、ギフチョウのお話を聞き、本物のギフチョウに触ってじっくりと観察し、写生しました。また、万葉植物のカタクリを観察・写生するなど自然にふれあう体験ができました。昼食には焚き火で焼き芋や、クロモジ茶を体験するなど、親子のふれあいを深めました。

☆ 夏の川でイワナつかみとサンショウウオ観察！

溪流の生きものを観察し、下流では見られない生き物を発見することができました。イワナつかみでは、魚の生体を観察し獲った魚を食べることで、生き物の命をいただくという、命に対する畏敬の念を学ぶことができました。

☆ キノコ狩りとキノコ鍋、リース作り体験！

キノコ狩りで採ったキノコの名前を教わったり、どれが食べられるキノコであるかを学んだりしました。昼食では、おいしくキノコ鍋をいただきました。また、リースの材料探しに閑乗寺公園を散策し、いろいろな木の実や木の葉、ツルを採集し、自然に親しむことができました。



◆事業の成果と課題

いろいろな活動を体験することで、子どもたちはたくさんの新しい発見をすることができました。ふるさとの自然にふれ、ふるさとの愛着をもつことができました。親子でいろいろな活動を体験することで、子どもたちばかりでなく親もいろいろな発見をしたり、親子のふれあいを深めたりすることができました。自然体験事業により、子どもたちは好奇心を育み、自然の大切さを感じることができ、企画・運営を行うスタッフが少ないという悩みがあります。スタッフとなりうる人材育成の研修などもあれば、子どもたちに、より興味深い充実した体験を提供できると思います。